

「式 辞」

7月20日にスタートした37日間の夏休みも終了し、今日から二学期が始まります。みなさんにとって今年の夏休みはどうだったでしょうか。3年生は部活動も終了し、自分の目指し進路実現のために精一杯取り組んだことと思います。また、1、2年生も部活動や夏休みの課題に一生懸命に努力したことと思います。

さて、今日から2学期のスタートです。2学期は85日間登校する最も長い学期になります。主な学校行事では9月に体験活動、10月には秋風祭があり、全校生徒が協力して成し遂げる行事になります。ですから一人ひとりが自分の役割に責任を持って取り組み、充実感や満足感を得ることができるようにしてほしいと思います。

また、計算コンテストやスペリングコンテストそして定期テストや学力テストもあります。大切なことは、自分で自分を褒めることができる毎日を送り、普段の生活面でも学習面でも1学期の自分で甘えていたところを反省し、モチベーションを上げて頑張ってみてください。

以前に話したことで「失敗から学ぶ」や「平常心・克己心」について話しましたね。2学期の終業式にあの日、あの時間を振り返って成長した自分を思い浮かべられるように取り組んでほしいと思います。

何度も言いますが、「失敗から学ぶ」ためには、前向きに精一杯取り組んでこそ、失敗が生きてくるのです。

生活面でも学習面でも、今までの自分の殻を打ち破って積極的に係の仕事に取り組んだり、周囲の人のために思いやりを持って接してください。また学習面では失敗を恐れずに授業で意欲的に発言してみてください。

2学期に勉強面でも良いことをする面でもぜひ、校長賞を受賞してください。「頑張った生徒が報われる」「一生懸命に取り組む生徒が馬鹿をみない」そんな2学期を目指していきましょう。

特にクラスメートや友人と良い人間関係を築いてください。人をけなしたり心ない言葉をかける最低な人間には絶対にならない

てください。2学期には、「いじめは悪」という意識を高めてもらうためにいわき市の弁護士の方をお呼びして「いじめ防止教室」を開く予定です。「人に思いやりを持って接する」ことは必ずその人に返ってきます。そして心の綺麗な人になるはずです。勉強も大切ですが、綺麗な心を持つ人間性が一番大切であり、尊敬できる人間になると思います。

そしてもう一つ、これも1学期の終業式に話しましたが、「今を精一杯生きる」。このことを意識して「今」できることに精一杯トライしましょう。

最後に生徒の皆さんが頑張るように先生方も頑張ります。「師弟同行」。生徒も先生も共にこの2学期を素晴らしい学期にすることを期待し、式辞とします。